

高市政権

悪政メニューズバリ

自民・維新の連立で誕生した高市政権、その連立合意事項や所信表明演説では、国民が求める消費税減税や企業団体献金には触れず、暮らしと憲法を壊す最悪のメニューがズバリと並びました。国民にとって非常に危険な政権となりそうです。しかし、その足元は弱点含みです。自公を少数与党に追い込んだ裏金問題に反省がなく、維新を政権に取り込みましたが、衆参ともに過半数に達せず、少数与党のままです。その政策は

・軍事費のGDP比2%(11兆円)引き上げ目標を2年



間前倒しで実施、「安保3文書」の再改定、「台湾有事は存立危機事態になりうる」発言、「原子力潜水艦保持」の検討、「非核3原則」の見直し、「敵基地攻撃ミサイルの一層の増強」答弁など説明や議論なき大軍拡へ突き進み、中国を仮想敵国と想定するなど隣国との友好関係の悪化を招いています。

・医療費4兆円削減(高齢者の窓口負担3割、OTC類似薬の保険外し、病床削減)など今でも国民の医療消滅の危険が言われているのに、この政策では病院の7割が赤字で倒産、閉鎖が予想されるといいます。労働時間延長の規

制緩和は働き方改革で過労死をなくそうとしてきたのに逆行し財界の要求に応えたものです。

・「旧姓の通称使用」の法制化は選択的夫婦別姓こそ必要で、国際的に通用しない法制です。

・国会議員数は国際的にみても圧倒的に少ない数なのに定数削減は民意を削るものです。

・憲法9条の改悪も企んでいます。先の侵略戦争の教訓をアジア、世界に生かし戦争をなくしましょう。危険な自民党政政治を終わらせましょう。

やっぱり元気な池田町がいいなー！

池田町町制110周年記念・合併70周年のこの秋は様々なイベントが目白押しでした。その中でカエデ広場(交流センター西)に展示されていた“インクルーシブ遊具”に関心があり体験してきました。

インクルーシブは英語で包括的の意で、限られた数台のみの遊具でしたが子ども年齢、障害の程度に関係なく共に楽しめるのが特徴的ということとで、納得できました。

夏の暑さや冬の寒さに影響がある遊具の素材までは判りませんでした。安全で楽しめる遊具の設置を検討して

いただきたいと思っています。信濃富士と言われる有明山を眺め、陽を浴びながら“大声で遊べる池田町はいいなー”の声が聞こえたらしいですね。

休憩用の椅子や屋根の設置も望みたいと思います。また、風光明媚なクラフトパークでは「池田町ワインまつり」が開催され町外からの参加者が多かったとのこととです。地元のワインが人気、池田町の魅力を大いにアピールしたいものです。

(ニュース読者)

コラム
有明

「一敗地に塗れる」、裏金問題を抱えて衆院選、参院選と大敗を

し、支えて貰っていた公明党にも見放されてもはや単独で政権維持が出来なくなった

のを助け船を出したのが「維新の会」というのは周知の事実だ▲「次世代のための政党」を掲げ「身を切る改革」を叫ぶ維新、その本質が政権すり寄りの直後から明確になって来た。連立の絶対条件が社会保障制度改革、副首都構想、そして第一に言い出したのが国会議員定数削減だ。日本は人口100万人当たりの定数でOECD加盟38ヶ国中36番目という低さだ。これをさらに削ることはまさに民意を削ることになる▲驚いたことに身を切る改革どころか党の副代表が公金2千万円を自身の秘書の会社に支出していたことが赤旗日曜版の調査で判明した。藤田氏側は「適法」を言い張るばかりか取材をした赤旗記者の氏名、電話番号、など個人情報やツイッターに投稿するという暴挙にでた。報道の自由まで侵害する

このような政党が政権の一角を担う、空恐ろしい。